

国際ローター第 2520 地区 花巻ロータークラブ 週報



ROTARY:
MAKING A
DIFFERENCE
ローター:
変化をもたらす

2017-2018 年度 会長:立花 徳久 会長エレクト:三田 望 幹事:阿部 一郎
例会日:毎週火曜日 12:30~13:30 会場:ホテル花城 0198-22-2333
事務局:〒025-0075 岩手県花巻市花城町 10-27 花巻商工会議所内 0198-41-1133
Mail: hrc@hanamaki-cci.or.jp URL <http://www.hanamaki-rc.com>

2017-2018 年度 RI テーマ

4 月 RI 月間テーマ「母子の健康月間」
第 3091 回例会/No.41 2018 年 4 月 24 日

◆例会プログラム

1. 開会点鐘
2. ローターソング斉唱
3. 会長の時間
4. 幹事および委員会報告
5. 出席報告
6. ニコニコボックス
7. 閉会点鐘

☆☆菊の会合同 観桜会

還暦お祝い 浅沼幸二君、鹿討康弘君、谷村仁君

◆幹事報告

- ・4/26(木)平成 30 年度花巻市市民憲章推進協議会総会の開催について(ご案内)[花巻市市民憲章推進協議会 会長 三田 望]
- ・5/2(水)平成 30 年度花巻市友好都市交流委員会総会の開催について(ご案内)[花巻市友好都市交流委員会 会長 宮澤啓祐]
- ・5/10(木)花巻市防犯協会平成 30 年度通常総会の開催について(ご案内) [花巻市防犯協会 会長 上田 東一]
- ・6/15(金)花巻・北上地区・湯水新旧会長・幹事顔合わせ会及び第二分区分親睦「ルノバ」開催のご案内[カバナー補佐 伊藤智仁]
- ・6/16(土)創立 60 周年記念式典及び祝賀会のご案内について [遠野 RC 会長 畠山 信秀]
- ・記念式典送迎バスのご案内 [宮古 RC]

◆第 3090 (4/17) 例会の概要

■会長の時間「37 回/49 回」立花 徳久 君



こんにちは。先週は私が県の代表を務めております介護関連のケア輸送サービスの全国の集まりがありまして、例会を欠席させて頂きました。

現在、タクシー業界ではトヨタから発売されたジャパントクシーという車が話題になっておりますが、先週の会合には全国の会長を務めている日本交通(株)の川鍋さんがいらっしゃいました。以前、私は川鍋さんと何度かお話をさせて頂く機会がありましたが、川鍋さんは当時 40 才代で既に多くの知恵、引出しをもっており、必ず日本のトップになられる方と感じました。そして、昨年予想通り日本の業界のトップになりました。

川鍋さんはアメリカの大学院を卒業しているので、日本的なウエットな感覚はなく物事をドライに論理的に構築していく方です。花巻でもそのような経営者はおりますが、これからはこのような方々が各業界の最前線に立っていかれるのだろうと感じました。

本日はゲストスピーチとしてスターブリッジ岩手の茂庭社長さんにお出で頂いておりますが、茂庭さんも IT を活用しデータを駆使しながら物事を論理的に判断するビジネスを展開していると思えます。

川鍋さんは日本交通(株)の創業家三代目で奥様は元中曽根内閣総理大臣の息子さんの中曽根弘文さんの御嬢さんであります。まさにプリンスです。

また、川鍋さんは政界との繋がりも強く、話題のウーバーとの対決姿勢を強めながらも、既にウーバーの新興配車サービス普及後の業界を予想し行動しているように感じております。ただ、好き嫌いは分かれますが、話をすると非常に面白い方で凄い方が出てきたなと感じております。前会長は業界中心の話をしておりましたが、川鍋さんは全産業の中で我々業界がどうなるべきか自分の考えをしっかりとした方です。但し、現在は業界団体の会長として全国

津々浦々の業者とのバランスをとりながら、業界を引っ張っていかねばならない難しい役目を背負っております。

川鍋さんは 2015 年に日本交通(株)社長へ知識さんを据えて、自分は J a p a n T a x i (株)という会社でタクシー向けの情報収集機能を持った機器を製造し、データを収集、分析しながら日本交通(株)の東京で営業に活用しております。今日、茂庭さんから言われた全国組織の全国タクシー配車システムは J a p a n T a x i (株)が開発したアプリです。このアプリが全国に展開され、私の会社でも導入しております。これから事業を展開していくうえでデータの利用は非常に重要になってきており、本日は茂庭さんのお話をしっかりと聞かせて頂きたいと思えます。今日は宜しくお願いします。

◆ゲストスピーチ スターブリッジ岩手(株)
代表取締役社長 茂庭 裕之 様



スターブリッジ岩手(株)の茂庭と申します。本日はどうぞ宜しくお願いします。そして暖かく迎えて頂きましてありがとうございます。

本日の流れは、最初に私と弊社のご紹介をさせて頂いた後、人材不足が事業に与える影響とそれに対して IT でどうやって対抗していかについてお話させて頂きます。先程、立花会長さんからお話がありましたデータの分析についての説明は本日ありませんが、次回の機会にでもお話させて頂きます。

スターブリッジ(株)岩手は松園町に事務所を構えております。理水興業さんと葉王堂さんの斜向かいにロッジ風の建物があり、そこで岩手県産品の物販の実店舗と隣に事務所を構えて営業しております。設立は 2012 年の 3 月 12 日でございます。震災後に地元に戻って身につけた力で貢献できないかと思い起業しました。

スターブリッジいわて株式会社の概要

◆ミッション

- ・岩手の産業の課題を IT とリアルの両面からビジネスの手法で解決し、同時にそのビジネスで雇用を生み出す
- ・一次、二次、三次産業の全般の変革に貢献する存在になる

◆事業内容

- ・地元企業様の IT の顧問・コンサルティング事業
- ・業務、会計、経営を理解し、最新の IT 技術を用いた全体最適となる業務改善、業務効率化を実現
- ・人材不足が顕著になり、また働き方改革が謳われる中で、IT を活用して作業の自動化による作業時間の圧縮、作業ミスの低減、業務の標準化等を実現

本来、システムとはお金につながる情報を管理するためにあるものですが、社長の皆様方がシステム屋さんの担当者のお話を聞いても響いてこないことが多く、システム屋さんは会計や経営を理解せず、プログラムの販売にのみ終始しております。IT は経営を支えるものであり、どうやって会計や経営に活かせるかということをお社の差別化として提案させて頂いております。IT を活用して人手不足にどう対応していくか、皆様に有益なお話を出来ればと思っております。

◆ご契約いただいている岩手県内企業様業種

- ・旅館業、食品加工業、飲食業、青果市場、卸売業、建築業等々

参考: 岩手県産品の販売事業
写真は弊社の実店舗です。ネットショップ販売も行っております。最近、お酒の販売免許を取得しましたのでこれからお酒を揃えていきたいと思っております。真ん中にソフトクリームのスラップがあります。マルカン食堂閉店時に存続活動寄付金付スラップとして弊社で作らせて頂きました。

4P は私の経歴です。～中略～

スターブリッジ設立後も、週 2 回程度、東京に出張し上場

会社のシステム開発に参画しております。

5Pから本題に入らせて頂きます。現在、皆様方も人手不足で募集しても人が集まらない状況を経験していると思います。昨年の後半あたりから弊社も各企業様からお声をかけて頂く機会が増え、人手不足に対する事業の強化を図ってまいりたいと考えております。

1.人材不足が事業に与える影響と時代背景

◆人材不足が事業に与える影響

- ・「人出不足で販売が思うようにいかない」「人出不足が深刻で、人件費の高騰や欠員対応など、仕事はあるが新たな仕事を取れる状態にない企業も多い」といった意見がみられた。
- ・2017年は人出不足倒産が106件(前年比47.2%増)発生大幅に増加した。こうしたなか、企業の人出不足は深刻度を増し、一段と広がりを見せている。
- ・ローソン15年ぶり営業減益 人出不足で省力化投資膨らむ(中略)原因となったのが人手不足への対応だ。新レジの導入など店舗における省力化投資を増やしたことが、コスト増につながった。
- ・人材不足は2020年から更に顕著となり、操業停止になったり、事業を縮小する必要が出てくるのが予想されている。

◆重要となる時代背景

- ・少子高齢化による人材不足が地方で顕著になってくる。
- ・働き方改革の指針が掲げられ、労働環境の監視が厳しくなる。労働環境の優位性が人材確保の大きな要因になり得る。
- ・現在が比較的好景気であり、東京五輪後に景気は下降すると想定される為、人材不足が深刻化する前に投資を行えるタイミングであること

2.人材不足によって引き起こされる業務上の影響と対策

◆人材不足によって引き起こされる業務上の影響は、大きく分けて2種類発生する。

◆人材不足への対策は、ITが得意な分野である。不足①単純な労働力の不足 不足②高対価な労働力の不足

対策①：効率化

対策②：標準化

上記2つは、IT分野が得意なことであり、ITで行うべきことである。

どのような業務が各対策の対象となるかを以下に示す。

対策①：効率化⇒アプローチ：業務プロセスの改善、ITによる自動化

- ◆効率化できる(すべき) 具体的な業務
 - ・時間がかかる業務
 - ・毎回同じ作業を行う業務(ルーチンの業務)
 - ・同じ入力を何度も行う必要が業務(別々のシステムそれぞれに同じデータを入力している等)
 - ・ミスが多く発生する業務、チェックに時間がかかる業務
 - ・作業者がストレスを感じる業務
 - ・高頻度で確認が発生し得る業務(物理的に離れた状況で情報を共有する等)

対策②：標準化⇒アプローチ：仕組みの変更、マニュアル化、ITで複雑さを吸収

- ◆標準化できる(すべき) 具体的な業務
 - ・属人的業務、職人芸でやっているような業務
 - ・ブラックボックス化している業務
 - ・社内で育てにくいスキルを要する業務

3.具体的な業務改善事例について：県内企業様事例

対策を行った結果、具体的にどのように業務改善を行ったかの事例を以下に示す。

対策①：効率化⇒アプローチ：業務プロセスの改善、ITによる自動化

◆効率化の事例抜粋

- ・宿泊予約情報を見ながら、お客様毎の個別伝票を手書きしていたのを、宿泊予約情報から伝票を自動生成するように変更(旅館業務)

- ・行政への月次の集計報告書をメール送付直前まで自動生成(青果市場)
 - ・各種伝票情報の自動生成、月次集計・請求書の自動生成(仲卸業)
 - ・宿泊時にお客様に記入いただく署名カードを、宿泊予約情報から情報を埋めた状態で出力し、チェック時の混雑を解消(旅館業)
 - ・受注、在庫、生産管理、出荷データを一元管理し、各業務で利用可能、日報をメールで自動配信するシステムを構築(食品加工業)
- 対策②：標準化⇒アプローチ：仕組みの変更、マニュアル化、ITで複雑さを吸収

◆標準化の事例抜粋

- ・IT管理者退職に伴い、各管理業務をマニュアル化、可視化し、高度なスキルが必要とならないようWEBサービスの導入。(どうしても高度なスキルが必要な部分は、外部から支援できるようにクラウドサービス管理へ移行)
 - ・料理長が判断していた食材の発注業務を、誰でもでき得るような仕組みを構築
 - ・債権の入金消込業務を一定自動で実施
- 4.具体的な業務改善事例について 業務改善前後の流れ～中略～

【ご参考】今後のキーワードとトレンド

- ◆BPR(ビジネスプロセス・リエンジニアリング=業務改革)
 - ◆RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)
- 以上の言葉に注意しながらニュースを見てみて下さい。ご清聴ありがとうございました。

◆出席報告

30人中 12人出席
 出席率 52.1%
 前回修正 69.5%
 ◇メーカーキャップ なし



■ニコニコBox



<立花 徳久 君> 本日、スターブリッジいわて(株)代表の茂庭裕之様、ゲストスピーチありがとうございます。先週は欠席いたしました、すみません。

<鹿討 康弘 君> スターブリッジいわて茂庭社長、本日は貴重な講話ありがとうございました。先日、下の孫の「五月人形」を買いに娘家族とトザンに行ってきた。お嬢さんが「伊達政宗」がいいと言いましたが、私の記憶では確か4年前の上の孫の時も「伊達政宗」だった様な気がして自宅に確認したら、やはり「伊達政宗」でした。「伊達政宗」がよっぽど好きなのか、他に知らないのか…? とりあえず「上杉謙信」にしてもらいました。

<阿部 一郎 君> 本日、お忙しい所スピーチをいただいた茂庭さん、ありがとうございます。ITを活用する事例、今後の参考とさせていただきます。葬儀出席のため、早退させていただきます。

<佐々木 史昭 君> 今日はIT系業務改善コンサルタントの茂庭社長にはゲストスピーチありがとうございました。花巻の企業の提案で花巻の企業が発展できれば、これほどうれしいことはないと感じます。若手経営者として企業を発展させて、数年後には花巻ロータリークラブへ、是非ご入会をお願いします。

Web 非公開

<伊藤 隆規 君> 桜の花がほころんで参りました。いよいよ、お花見シーズン到来です！本日は仕事の都合で早退させていただきます。

第3090回例会のメニュー

『鱸のムニエル和風茸ソース』



◆今後のプログラム

- 5/1 (火) 休会(定款第6条 GW)
- 5/8 (火) 地区大会報告
- 5/15 (火) 会員卓話 or ゲストスピーチ 担当 伊藤 誠一郎君
- 5/22 (火) 地区協議会報告

クラブ会報委員会

委員長:藤田 勝敏(今回担当)
 AD:橋川 秀治 鹿討 康弘